

その他の建築工事業における墜落・転落災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	16～17	工場で汚れた階段を掃除中にバランスを崩し、階段3段目より前向きに転倒し落下した。	88	—
1	8～9	保養センター屋根（1F建て）にて雪下ろし作業をしているとき、軒先の雪下ろしにおいて高さ約3mからスノーダンプと一緒に滑り落下し、腰椎圧迫骨折をした。	68	1～9
1	8～9	屋根の雪おろし作業を開始しようとして母屋1階北側の屋根に、梯子を掛け、他の作業員3名が屋根に登り、最後に被災者が梯子を中ほど高さ3m位まで登ったところで、梯子の根元が雪で滑り始めたのに気付かず、梯子と一緒に滑り落ち、腰部を打ち負傷した。	65	1～9
1	16～17	作業場屋根改修時、トイレに行きたくなり屋根から降りようとしてハシゴを3段位下がったところで、地面が凍っていたためハシゴが滑り始め、落ちた。	64	1～9
1	11～12	現場で外壁塗装中、脚立（6尺）上部から降りようとした時、バランスを崩して転落、左肩と頭部を脚立にぶつけた。	63	—
1	9～10	当社敷地内に於いて、倉庫解体工事に使用するガスボンベ（高さ約1.3m、直径約20cm、重さ約20kg）を4tユニック車の荷台に積み込んでいた。トラック後方のアオりに足を掛けて作業をしていたところ、足を踏み外して約1.25m下の地面へ左手より転落した。	56	10～29
1	17～18	当社の資材置き場において物置の組み立てをする際、6段脚立の最上部（約地上2メートル）で物置の上部の部材をはめ込もうとして腕に力を入れた際、脚立がゆれ脚立から落下してしまい、右腕上腕部を骨折してしまった。	18	1～9
	11～			

1	12	トラックの荷台の作業中に足を滑らせて荷台より転落した（高さ1m程）。	30	—
1	10～ 11	被災者が落ちた際の状況は、作業員がそれぞれ別場所にて作業していたため誰も見てはいないが、採寸のため端部に近寄った際に、突起物につまずきバランスを崩して落下したのではないかと推測される。	24	1～ 9
1	10～ 11	建物の屋根の状態を確認しようと、2.5m程の屋根の軒先に二連梯子をかけ登った所、ハシゴの下からすべりハシゴと共に落下した。足から着地し転がり、右足のかかと骨折と右ひざを打撲した。	30	—
1	13～ 14	倉庫内荷捌工場の現場にて、ローリングタワー1段目に上る際に手が滑ってしまい転落した。	0	1～ 9
1	9～ 10	被災者は、第二工場1階のアスベスト含有耐火被覆撤去の天井部分の隔離養生シート貼りを移動式昇降足場を用いて行っていた。その場でのシート固定が終わったので次の場所に移動する為、高さ約2mで固定していた移動式昇降足場の梯子を下りている途中、高さ約1.3mぐらいで踏み外し床に背中から激突し、その際に首を負傷した。	51	1～ 9
1	16～ 17	住宅の雪降り作業のため、梯子をかけて屋根に登ろうとした時、梯子の下部が滑り、屋根から外れ、約3.5m位の高さよりコンクリートの土間に落下し、両足のかかとを骨折した。	41	10 ～ 29
1	15～ 16	駐車場にて自社トラック荷台上で機械、荷物の片付け作業中、誤って足を滑らせ転倒し、荷台から地面に落下（1.2m）した際、左手首を地面につき負傷した。	53	—
1	16～ 17	塔屋防水改修工事において、塔屋内ウレタン塗膜防水作業終了後、タラップにて降りる際、タラップが雪で濡れていた為、地上約3メートルの地点から誤って足を滑らせ、両足で着地し、左足首捻挫および右足かかと骨折を負った。	29	—
1	17～ 18	倉庫に於いて、倉庫内の整理及び残材処理中、階段を下りていた時に誤って足を滑らせて転倒し、右脇腹を負傷した。	65	1～ 9
1	12～ 13	店舗塗装工事現場に於いて、木製格子と脚立に足を掛けて塗装作業中に、格子を留めているビスが取れて高さ1mから転落し負傷した。	35	—
	15～	仮設足場から外壁へプライマー塗布作業中に仮設足場から約3.5m下の建物バルコ		

1	16	二へ墜落した。なお、安全帯は着用していたが未使用だった。	41	—
1	14～ 15	2つの脚立の上に板を置いた上に乗し、ローラーを使って後に下がりながら軒天の塗装中、足を踏み外し上向き状態で落下し負傷した。	40	—
1	11～ 12	倉庫シャッター正面側にて、可搬式作業台（立馬）を使用してシャッターの塗装を行っていた。シャッターの入隅を塗り込む際に力を込めて刷毛を入れ込み、その力が可搬式作業台に伝わり作業台が振れた。被災者本人が咄嗟に作業台ごと転倒すると感じ後ろに飛び降りた際、床に置いてあったパレットに右足かかとから降りてしまい、右足かかとを強打した。	55	—
1	15～ 16	一般住宅の塗装工事現場で、最終塗装手直し作業中に、足場の踏み板から足を滑らせ、地上2mの高さから落下した。	46	—
1	8～9	ブルーシート撤去のため1階屋根に登ったとき、霜で滑りやすくなっていたため瓦で滑り、足から落下しケガをした。	23	1～ 9
1	22～ 23	塗装場所へ移動する為、5尺の脚立をはしご状態にして、約2.3m程上がった屋上へ上る途中に使用していたはしごの足元が滑り、バランスを崩して転落した。その際に身をかばうように床上に腕を伸ばし、手首部分と足の踵を強打して負傷した。	24	1～ 9
2	15～16	農地において、農業用パイプハウス組立作業を行っている時に、勾配のある屋根部位に波トタンの固定作業を行っていた最中に、雪が降ってきたため足を滑らせ、波トタンの上を滑落し、左足と背骨を骨折した。（ヘルメット着用）	43	10 ～ 29
2	15～16	工場倉庫で個人宅リフォーム工事準備のために脚立に乗って棚から循環パイプを取り出す時、バランスを崩し転倒し、下にあったパイプの切れ端を踏み右足首をひねり負傷した。	35	—
2	9～10	木造解体工事現場において、足場シートの紐が風が強いため切れてしまったため直していたところ、強風にあおられバランスを崩し、高さ約4mの足場から落下し、首の骨を折った。	20	—
2	18～19	当社の資材置場の整理作業において、工事に使用した残材を運搬する為、2tダンプカーに「コンボ」でコンクリートの「ガラ」を積み込み作業中、荷台上で「コンボ」で吊り上げて降ろしたコンクリートの「ガラ」のワイヤーを外す作業中、1つ	62	1～

		目のコンクリートの「ガラ」を積み終わり、荷台から降りようとした時、荷台の「アオリ」の角に足が引っ掛かり、高さ1m20cmから転落して負傷した。		9
2	16~17	個人住宅（木造二階建）の塗装工事で、当初は二名で作業していたが、作業終了時間が、間近だったので、被災労働者に、終了の片付けを頼み一名は他の現場の見廻りに行った後だった。現場の前の道路に倒れている被災労働者を通りがかりの人が見つけ、取締役に連絡が入り駆けつけたところ、急いだが救急車に乗せられておりドクターヘリにて搬送された。現場には被災労働者が一人きりだったため、詳しい原因は不明だが、足場一段目より落下したように思われる。	49	1~9
2	8~9	現場において、塗装作業中に2mの高さの足場から落下し、頭部・腰を打ち同部を負傷した。	67	—
2	10~11	棚にあるシャッター部品等の部材を脚立に乗って整理していたところ、誤ってバランスを崩して脚立と共に倒れ込んでしまい、その際、左胸のポケットにあった携帯電話を左胸と脚立で挟む状態で左胸を強打し、肋骨に骨折を負った。	44	—
2	11~12	お客様倉庫内にてシャッター開閉機の交換作業中、脚立に乗って交換作業をしている時、バランスを崩して脚立より地面に落下してしまい、地面に顔と左手首を強く打ちつけたため顔と左手首を負傷した。	37	10~29
2	10~11	内野スタンド床塗替工事の現場で、塗装がきちんと塗れているかスタンド席の椅子の下を確認するために腰を屈めた姿勢で後ろ向きに歩いていたところ、途中にある階段に気付かずに足を踏み出してしまったため2、3段落ち、左足首が捻れた状態でそこに全体重がかかるような形で着地した。昼過ぎから腫れてきたが湿布で応急処置をして仕事を続けたが、翌朝、激痛で立てなかったため受診した。	41	—
2	14~15	事務所の階段で耐震部材搬出時、足をひねって踏み外し転倒し、右手首、左肩を負傷した。	40	—
2	10~11	屋上防水工事で、しゃがんで墨出しの作業中、立ち上がったところ、屋上の立ち上り部分に躓き、足が滑って転落しそうになったので、とっさに留木につかましたが、体重を支えきれず、落下した。隣家の庇に接触した後、足から地面に落下した。右肩と右膝を強打し病院へ搬送された。	42	10~29

2	16~17	作業小屋解体工事において小屋2階部分の床を解体工事中、建物の梁に足をかけて作業していたところ足を踏み外してしまい、作業部分に転落した。自力で動けなかったことから救急車を呼び病院に搬送された。左足大腿部を負傷、骨折と診断された。なお、アルミの足場を敷いてから作業するようにと元請事業所から指示を受けていた。	30	1~ 9
2	9~10	個人宅屋根塗装工事にて、施主より塗装完了後の屋根面に足跡があると指摘を受けた為、それを雑巾で拭き取る為に2連梯子を用い屋根に登ったところ、作業を行うには危険だと感じ、下りようとした時に足を滑らせ、約2m下の駐車場土間に、足から落ち負傷したものである。	48	—
2	10~11	瓦を2階ベランダからダンプに積み込みが終わり、休憩しようとした時、ベランダ手すりに手を掛け、手すり鉄部の劣化・損傷を見抜けなかったため、手すりごと転落した。	51	1~ 9
2	16~17	高さ2m着の歩廊階段の塗装を4尺の脚立を使い側面より塗装していた。夕方作業が終了したので降りようとした時足を踏み外し捻挫した。	31	1~ 9
2	17~18	住宅建築現場で作業中に仮設足場から左足を踏み外し、体勢を崩し落下する際に足場板につかまり地面への落下は免れたが肋骨と腰を強打した。	39	1~ 9
2	15~16	解体現場で足場の撤去作業の際、産廃を積み上げている上を歩いていると体勢を崩し滑り落ちた。	43	10 ~ 29
2	9~10	当社事業場倉庫内にて、工事現場で使用する部材等の整理作業中、積み重ねていた部材の入った箱を、脚立に上って動かしていたところ（高さ約2m）バランスを崩して転倒落下し、右足首を負傷した。	40	—
2	16~17	解体現場において、瓦剥ぎの途中で、親綱を取り替え時に3mの高さから落下し、肋骨を骨折する。	37	1~ 9
2	11~12	リフォーム工事現場において、脚立に上がり（高さ約1m60cm）屋根の軒先解体作業後、脚立から降りる時、足を踏み外し地面に落ちたところ地面の配水管に右肩、右胸部、背中を打ち負傷した。	67	1~ 9

2	12~13	現場で使う材料を購入し、一旦自社倉庫にトラックで運んだ。荷台の上に乗し、片足をへりに掛け、地上にいた社長に材料を渡す際に掛けていた足が滑り、体をひねりながら腰から落下した。その際体をかばおうと両手を地面に強く打ちつけた。	65	1~ 9
2	14~15	玄関上の隅木取り付け作業中、AからBへ移動時、瓦が滑り落下した。	66	1~ 9
2	9~10	スレートの屋根を解体中止め金具を外している時に抜いた時に後方へ転倒し、下に落ちた。	66	1~ 9
2	8~9	当社の工場で破砕機から出た破砕物（木片）が事務所の屋根に飛散していたので、それを取り去るために脚立を屋根にかけた時、霜で屋根が濡れていたために足が滑り下に落下した時に右大腿骨を骨折した。ヘルメットはかぶり及び安全靴も履き、安全帯もはめていたが十分でなかった。予防策として、今後は安全用具の着装については十分確認してから高所作業を行うよう徹底する。	61	1~ 9
2	10~11	家屋解体工事で（木造2階）瓦下ろし作業中、瓦を下ろした後の、野地板（杉の皮と竹の上に土）が腐っていたため2階屋根から屋内に落下した。落下途中、1階天井付近の梁で背中を打ち、落下した所は、土間で足から着きヘルメットは着用したままだった。	66	1~ 9
2	17~18	現場にて、水道配管工事中に屋根のひさしより滑って転落した。その時、左足首辺りを骨折した。	59	1~ 9
3	15~16	自社資材置場において、資材の整理整頓中、休憩時間になったので脚立（高1.5m）を降りようとしたとき、足を滑らしそうになったので咄嗟に飛び降りてしまい、左足かかとを土場に強くつき負傷した。なお、ヘルメット・安全帯・安全靴は着用していた。	45	10 ~ 29
3	15~16	被害者が解体工事現場で単管足場を解体しているときに単管を止めているクランプを外したところ、何かの拍子に反対側のジョイントが外れたため、地面に落下し背中を打った。	77	1~ 9
		軒高3.0mのテント車庫鉄骨解体で軒中央部に梯子を掛けて玉掛け作業中、作業員2		

3	11~12	名で鉄骨梁に玉掛けを行った後、両端に分かれて梁部結合のボルトを外し、解体していく手順を他の作業員が玉掛作業が終了し、配置についているものと思いボルトを外したため鉄骨がずれて、それに伴い梯子がずれて梯子途中の当該者も梯子と一緒に足から転倒落下した。	61	10 ~ 29
3	16~17	自社作業ヤードにある旧倉庫の取り壊し作業において、屋根トタンの取り外し作業を終了させ、枠組足場から梯子で降下するとき、足を踏み外し足場の脇に落下し、腰・大腿部・左手を打った。	46	1~ 9
3	11~12	木造2F建て解体工事中、瓦を落とす作業中に古い建物だったため屋根が抜けてしまっ、その拍子に手で落下を防いだとき、腕で踏ん張ったら右肩が脱臼した。	19	1~ 9
3	14~15	塗装工事現場で高さ4mぐらいの足場で作業中に上を向いたままの作業で移動中、段差で足を踏み外して落下した。	39	1~ 9
3	13~14	当社敷地内において、配送車のタイヤ泥除け部分をしゃがんで清掃中、事務所の方より声が掛かり振り向き立ち上がる際に膝を捻ってしまい、左膝を負傷した。	73	10 ~ 29
3	16~17	資材置場において、トラックに積んである部材を下ろす際に足の置場がない状態で作業したため、誤って部材を踏み足を滑らせトラックより落ち、近くに置いてあった資材用ラックに右脇腹を強打した。	27	1~ 9
3	9~10	2階建ての住宅の屋根での塗装作業中、足元を滑らせて2階のベランダに転落し、腰を強打し骨折した。	22	1~ 9
3	9~10	看板取付工事の現場で、約2m50cmぐらいの高さの脚立の上で看板の取付を行っていたが、バランスを崩してしまい落下し、体の左側を地面に打ちつけ負傷した。	50	1~ 9
3	14~15	14Fでパーテンション天井レールの取付作業をしているとき、OAフロア開口近くにセットした立馬が開口側へ滑り落ち、作業員が天台から落下し、右手首を負傷した。	41	1~ 9
3	9~10	食堂階段室内において、被災者は天井の塗装のため足場での作業中、バランスを崩して約1.0m下の階段に墜落し、第2腰椎を圧迫骨折した。	45	1~ 9
		新築工事現場において屋根の下葺き作業中、足場があると思い歩いたが、足場がな		10

3	17~18	く踏み外し、二階の屋根から転落し、全身を打撲した。	20	~ 29
3	10~11	住宅のリノベーション工事にて、足場（高さ約2m）に上がり外壁サイディング貼り作業に従事していたが、足場の支柱下部にジャッキが無い部分があり、宙に浮いた状態となっていたため、足場が外れ、背中から落下し負傷した。なお、足場は設置されていた。	38	1~ 9
3	11~12	当社倉庫兼作業場にて、塗装資材の収納整理作業を終えて事務所に戻る途中、作業場にかかる擁壁にかけた脚立を降りる際、左足を内側に踏み入れてしまいバランスを崩し、右側に横転し、脚立にかかった左足を捻り負傷した。	50	1~ 9
3	13~14	土場の物置トタン張替において、脚立に乗り作業中に誤って足を滑らせ約160cmの高さから地面に転落し、全身を打撲し、右手首骨折を負った。	50	1~ 9
3	9~10	工場のジェットドライヤー屋根モニターの補修工事で、波型スレート屋根の葺き替えをしていたところ、通常は下地（鉄骨）のある波型スレート屋根の上に乗って作業をしているが、屋根が波型ででこぼこになっている為バランスを崩して足を踏み外し、スレート屋根を突き破って約12m下の地面（コンクリート）に落下したと思われる（詳細不明）。	46	1~ 9
3	17~18	作業場にて、加工するための部材を取ろうと約1.8mの脚立を使用した際、段を踏み外して床に落下し、左上腕と胸を打撲した。	23	1~ 9
3	11~12	民家屋根の上でしっくい塗り替えの為、古いしっくいを掃除して終わって、ハシゴがある所に戻っていた時に足を滑らして、1.7m下の庇の屋根に一度落ち、3m下の地面に落ち、腰椎を2カ所を損傷した。瓦に少し埃がついていた為に滑りやすくなっていた。	66	1~ 9
3	16~17	建設工事（渡り廊下棟、外構及び専門教室棟外部改修工事）現場にて、外壁塗装に伴う渡り廊下（3階建、高さ約10.5m）屋根養生の為、足場シートより外の屋根上に出て作業しているときに、下地のない屋根折半端部に足を掛け、足元がたわみ落下した。	22	10 ~ 29
		高等学校の吊りTV台の転落防止金物を床が、ビニールシートをワックス処理され		10

3	13~14	ていて滑りやすくなっており、アルミ脚立（4尺）で取付作業中に脚立から降りようと片足を降ろしたとき、脚立が滑ってバランスを崩して転落し、ヘルメットを装着していたなかったので後頭部を強打した。	66	~ 29
3	9~10	ローリングタワーより補修用モルタルをコテ塗りの作業中、タラップより降りようとした際に誤って手が滑り、約4m下の2階スラブへ転落した。	61	1~ 9
3	10~11	駐車場シャッターゲート壁面のタイル貼り替え作業時に、立ち馬に乗っていたが、立ち馬の脚が一部シャッター最下部に触れている事に気付かず、マンション住人のシャッター遠隔操作により上昇した立ち馬が持ち上げられ、バランスを崩し落下した。その際に足の踵を舗装面に打ちつけ、左足の踵を粉碎骨折した。	46	1~ 9
3	16~17	住宅の塗装工事中、足場の1段目から降りようとした時にネットが足に引っかかり、地面に転落した。	53	1~ 9
3	16~17	玄関周りが通路になっているため足場がなく、仮設脚立を2台使用し、それに踏み板をかけて使用し、外壁塗装を進めていたところ、仮設脚立ごと落下し、背中と後頭部を強打した。	66	1~ 9
3	9~10	事業閉鎖に向けてヤード内の片付け作業中に、ヤード内外壁に取り付けていた電柱を撤去するため、電柱登りバンドを撤去していたところ、電柱が根元から折れ、電柱と一緒に2メートルくらいの高さから落下し、胸部を切る怪我をした。	53	1~ 9
4	14~ 15	倉庫の屋根で塗装作業し、作業終了して倉庫の屋根からはしごを使用して地面に降りようとした時、誤って倉庫の屋根から地面に約2.7m落ち、肋骨5本と右肩を骨折した。	62	1~ 9
4	16~ 17	当社足場資材置場において、トラックに資材積み込み作業の際、最後に資材固定のためトラックの荷台に乗りベルト掛けをしていて、勢い余って高さ約1.5m下の地面に右ひざから転落し損傷した。	32	1~ 9
4	7~8	牧場牛舎新築工事現場において、被災者が現場に置いてあった移動式クレーンRFの雪を取り除くため車体に上がり、除雪作業を行っていた際、移動中に足が滑り、背中より約1.5m下の地面に落下し負傷した。	54	1~ 9
4	9~	塗装工事において、木造二階の建屋でメッシュシートを撤去する作業中、足元を確	32	1~

	10	認せず歩いた場所が幅の狭い踏板を使用していた為、踏みはずして転倒する。		9
4	10～ 11	営業所場内にて足場材の整理中に、シートを所定の場所に移動中、不安全な状態は無く、運んでいる途中で足を滑らせ落下し、右くるぶしを骨折した。	26	10～ 29
4	9～ 10	当社資材置き場の倉庫2階部から資材を降ろしていた際、階段を下りるときにバランスを崩し、高さ2メートルのところから飛び降りる形で落下し、着地時に両足を骨折した。	48	1～ 9
4	14～ 15	外階段を1階から地下1階へ脚立を持って降りようとしていたところ、つまずいて落下した。	56	1～ 9
4	17～ 18	第一発見者が人が倒れている所を見つけ、本人は救急車で搬送された。現場跡を見た際、最終工程で、軒先（220cm）を作業した時にバランスを崩し、脚立（6尺）と脚立の間に倒れてたと推測される。	68	1～ 9
4	11～ 12	園改築工事にて地中埋設配管の途中、埋設配管作業で使用する物を取りに行くために梁の上を歩いている途中で鉄筋に足をとられ、引っ掛かり体のバランスを崩し梁下に落下し胸を強打した。	33	10～ 29
4	15～ 16	新築工事塗装工事作業中、足場（高さ約2,300～2,500mm）上で外壁をローラーで塗装中、左へ移動しようとしたところバランスを崩し後方へ落下し、右手骨折と腰・左足を打撲した。	34	1～ 9
4	8～9	解体現場にて高所での解体作業中、転落防止のロープやヘルメット着用の義務付けが徹底指導されていたが、油断して着用を怠ったため転落事故が発生した。	20	1～ 9
4	16～ 17	受注の現場にて、二階建住宅の一階屋根の上の端で、前にあるその家の塀（フェンス）に前かがみの姿勢で塗装作業をしていた。立ち上がり上を向いた時立ち眩みがし、バランスを崩して、すぐ下の庭の土の上に転落した。腰から落ちて、腰の骨の一部と足首を骨折してしまった。	44	1～ 9
4	9～ 10	会社敷地内でトラッククレーンの荷台で資材の片付けをしていた時、荷台から下に降りる為、左側のアオリに足をかけた際、アオリのロックがはずれており、アオリが開き、バランスを崩して転落し右手と顔面を打った。	55	1～ 9

4	11～ 12	角材（100×100×4.5、約1m800）を4本横に並べて室外へ出そうとクレーンを使用し移動していた際、角パイプ上に右手を乗せていたため、移動中に角パイプが集まり右手親指を挟んだ。対策として、クレーン使用時には手を乗せたりせず、角材を移動する時は重ねて移動することとした。	32	1～ 9
4	9～ 10	社内で4tトラックに資材を積み込みトラック荷台に乗り、荷締め機をしようとしたところ足元が滑り、腰から落下した。	35	10 ～ 29
4	11～ 12	東部下水処理場屋上防水改修工事現場でシート防水固定用のディスクを取り付ける為の畳出し作業を3人で行っていたところ、被災者が後ろ向きで後退しながら移動中につまずき（推測）、パラペットの高さが45cmしか無かったので体を支える事が出来ず、高さ8mの所から地上（草むら）へ転落し、頭部を負傷した。	41	10 ～ 29
4	15～ 16	解体作業中、エスロン（プラスチック）を剥ぐため留め具をバン線カッターで切っていた時、1m位の高さから落下して右踝約10cm上を骨折した。	30	10 ～ 29
4	14～ 15	広場の端にて反対側は3.6mの土手になっており、フェンスが張られている真下はアスファルト道であった。高圧（低圧）電線にかかっているガジュマルの木の伐採作業中、バケット作業者が使いづらい場所で木に登って手のこを使用し伐採した。大きなガジュマルの木が4本ほど並んでおり、木の枝が上の方で絡んで交差ししており、その間を高圧（低圧）電線がかかっている。伐採した後、降りる際に持った木が折れて落下し、頸椎不全損傷および第4～6胸椎骨折を負った。	36	1～ 9
5	13～ 14	当社敷地内において、ゴミを片付けるためにトラックの荷台に乗って作業していた際に、バランスを崩して荷台から落下し、左手等を強打した。	66	30 ～ 49
5	15～ 16	玄関の柱を塗装作業中、脚立（約1mの高さ）を使用して作業していたところ、バランスを崩して転倒した。	47	1～ 9
5	11～ 12	当社土場において足場組立の練習中、バランスを崩して高さ約3mの単管足場から地面に置いてあったパイプの上に落下し、肝臓を損傷した。	23	1～ 9

5	16～ 17	営業所の事務所屋根葺き替え工事中、高さ約2.5mの屋根に登り軒先を歩行中、ポリカ波板を踏み外して地面に落下した。	28	1～ 9
5	10～ 11	足場にコンクリートの破片があった場所で、北側トイレの外壁貼り工事中、被災者が梯子を補助していたところ、梯子の脚がコンクリートの隙間の中にもぐってしまい、バランスを崩して振り落とされ、右足のかかと部分にひびが入った。	67	1～ 9
5	16～ 17	当社資材置場片付け中、古い浄化槽の解体をしようと脚立で浄化槽の上に乗る検討中、約2mの所から誤って落ちて負傷した。	49	1～ 9
5	13～ 14	個人宅解体工事現場において、4tアームの荷台で、木屑を積み込み作業中に誤って荷台から落下し、右足・右股関節・右手を強打した。	74	1～ 9
5	9～ 10	塗装現場において、足場解体作業中、一階下屋根高さ2.5mから足を滑らせ転落し、地面に、胸及び、顔面を打撲した。	24	1～ 9
5	22～ 23	1階白椅子コーナーで天井（CH2950）面の照明器具に塗装前の養生作業を立馬（H950）上で行っていた時、足を滑らせ、コンクリート床面に左肩と左頬を打ちつけた。	49	10 ～ 29
5	16～ 17	修繕工事現場の敷地内で、道路から駐車場に至る出入口横の袖壁に乗り、袖壁撤去工事に伴う雨養生の作業中にバランスを崩して高さ1790mmの袖壁から落下し、左足かかとを負傷した。	52	10 ～ 29
5	10～ 11	3Fより4F屋上に6尺脚立をのぼし梯子にのぼっている途中で足元（梯子）が滑り転落をした。営業に伴い、現地にて建物状況の確認作業を行っていた。	63	30 ～ 49
5	11～ 12	病院のMRI室改修工事の為、室内シールド撤去を目的に入室した際、突然床が崩れ、床に肩を強打した。	51	1～ 9
5	9～ 10	個人宅の解体工事中に、屋根に掛けた脚立梯子を下りている途中に、高さ1.5m位の所で足を踏み外して転落した。	31	10 ～ 29
	16～	住宅改築工事現場で1階のテラスの解体作業中、テラスの床（地面からの高さ約50cm）に3段（90cm）の脚立を置き、乗ってテラスの屋根を外す作業をしていた。		1～

5	17	(床面から250cmの位置) テラスの外側上部枠部分の作業中、体が斜めになっていたことから脚立がずれ、体勢が崩れ、脚立から落ちる際に左腕が脚立の間に入り、左肘脱臼と靭帯を損傷した。	65	9
5	8~9	工場のスレート屋根改修工事中、屋根材を運んでいる時にスレート屋根を突き破り、高さ6mの所から落下した。	28	1~9
5	10~11	当社資材置場にて、材料の片付け作業を行っていたところ、脚立の3段目よりバランスを崩し転倒し、腰や背中を強打した。	52	1~9
5	15~16	展示会ブース工事にて、B2Fコンベンションセンター内でのブース内壁面仕上工事の表装紙の貼り付け作業を行っている時に、脚立上で足元を移動する際、左足を踏み外して体勢を崩し、左側へ落下した。	60	10~29
5	9~10	倉庫解体工事に於いてローリングタワー（高さ約3.5m）に乗って庇の撤去を行っていたところ、誤ってローリングタワーから転落した。	70	1~9
5	13~14	塗装工事現場において、外部縦樋の塗装作業中、脚立から降りようとした際にペンキ缶を持っていたため体のバランスを崩し、約1.2m下の地上に転落し負傷した。	53	1~9
5	11~12	跡地整備工事に於いて、解体用養生足場を撤去作業中、最上段の作業が終了し、1段下の足場へ昇降階段を利用せずに移動していた。コンクリート壁を重機で内側に倒そうとしていたが足場に接触し、その衝撃により、高さ11mから地上に落下した。	27	1~9
5	11~12	事業所の倉庫を整理している時、約150cm位の高さの所から落下し転倒した。その際、体全体と、右足を強く打ちつけた。	44	1~9
5	16~17	内装解体作業において、伸び馬（1.2m）上で、蛍光管取り外し作業中、バランスを崩してしまい床に右半身から落下した。	50	1~9
5	16~17	個人宅工事現場において塗装作業中、足場より足を踏み外し落下し、腹部を強打して負傷した。	39	1~9
5	9~10	2階屋根に届く高さに地面から梯子を設置するため、梯子の部品を肩に持ち、梯子を上り始めてすぐにバランスを崩し、梯子から滑った。その時に左肩から地面に落ち、とっさに左手をついて左手首を骨折した。	57	1~9

5	9～ 10	処理場に向かう途中、コンビニの駐車場でトラックの荷台を整理していたところ、雨が降っていて足元が滑り、ガソリンタンクと共に荷台から落下し、右手を骨折した。	53	1～ 9
6	8～9	5段の内3段目の場所で外部足場解体作業中、作業員3名は足場5段目より解体作業、被災者は下部で資材を受け取り整理をしていた。朝の打ち合わせで下部で作業すると申し出た被災者が、下での作業が手薄になったことで安全帯不着用のまま、足場解体作業を始めていた。その状況に他の作業員は気付かなかった。被災者は2段目の階段を上がり3段目で部材を外して移動した時に、右足が階段の隙間に躓いてしまい体勢が崩れ、外壁と足場の間から墜落して、背中、腹、後頭部を地面に強く打ちつけられ負傷した。	71	1～ 9
6	10～ 11	戸建住宅屋根塗装作業時、バランスを崩し、軒先（約3mの高さ）より、地面に落下した。その際、隣家との境にある波トタン製フェンス（高さ約1m）に左上腕部より接触し負傷した。	26	1～ 9
6	8～9	個人宅の物置新築工事現場で、ひさしに垂木を取り付ける作業を前日に引き続いて行うところであった。2つの脚立を渡してある高さ60cmの足場板にのるため、脚立の1段目に右足をかけてから左足を2段目にある足場板にのせたところ、足場板が雨で濡れていた為に滑ってしまい、後ろ向きの姿勢で下に転落してしまった。この日は雨が止んだので、作業を開始したが、30分前頃まで雨が降っていた。	67	1～ 9
6	15～ 16	当社車庫にて、ポンプ車に乗車する際、ポンプ車のステップから足を踏み外し、左脛脛を負傷したものである。	54	1～ 9
6	10～ 11	被災者は作業車荷台の上で、撤去したPHSアンテナが高所作業車から降ろされてきたため、ウインチロープフックから取り外しを行った。フックの取り外しが終了し、作業車荷台の右後方から降車を始めた。降車時、荷台あおりの手すり部を両手で握り、あおりを跨いだ。左足を後輪タイヤの上に乗せ、右足を車道部より一段高い歩道部へ置こうとしたが、誤って歩道部と作業車との間（段差20cm）に降ろし、体勢を崩して右足首を負傷した。	30	100 ～ 299
6	14～	自社倉庫内にて、1.2mの脚立に乗って片付けをしていたところ、足を滑らせ、同	67	10 ～

	15	脚立3段目（約1m）から落下し、左大腿部を負傷した。		29
6	8～9	屋根工事に伴う、材料の搬入状況や作業の進捗状況の確認、及び現場状況の写真撮影の為、仮設足場の最上部に達した際、歩み板を踏み外し、そのまま約5m下に転落した。その結果、鎖骨、両腕前腕、肋骨、股関節他、複数箇所を骨折した。	45	1～ 9
6	11～ 12	木造物置を解体中、4tダンプ荷台上に乗り、積まれた材を本人が一人で揃えていたところ、釘が見えて危ないと思い避けた時にバランスを崩し、1.5m位下へ落ちて動けなくなり、肋骨を折ってしまった。	69	1～ 9
6	10～ 11	木造二階建アパート建築現場において、約1.2mの脚立の上で梁と柱の金物作業をしていたところ、足を滑らせて転落し、左腕と右膝を打った。	64	1～ 9
6	15～ 16	家屋解体現場において、立ち馬に乗って作業中、踏み外して転落し、左足首を骨折した。	52	1～ 9
6	11～ 12	解体工事現場からコンクリートガラを3tダンプで運搬し、中間処分場に到着し、マニフェストを持って処分場事務所へ手続きのためダンプから降りた時にめまいがした。2階事務所への階段を上る際にめまいがひどくなり、階段途中で意識がもうろうとし転げ落ちたところを事務所の人が発見し、救急車にて病院へ搬送された。	71	1～ 9
6	15～ 16	当社資材置場において、足場材料をトラックの荷台に積みこむ作業中、被災労働者は、トラックの荷台の上の材料の上に乗り、下から持ち上げられた材料を受け取って積みこんでいたところ、誤って足を滑らせてしまい、高さ約1.5～2mからアスファルト地面に落下した。その時、咄嗟に左手を地面についたところ、落下の衝撃で手首を骨折してしまった。	26	1～ 9
6	14～ 15	解体中、4階フロアにおいて石膏ボード片を詰め込んだフレコンバックを、4階踊り場から3階踊り場に落下させて排出する撤去作業を行っていたところ、足がフレコンバックの持ち手部分に絡まり落下した。	69	10 ～ 29
6	14～ 15	個人宅解体工事現場にて、脚立にのぼり、土壁をバールで取り壊していたところ、土壁が手前に落ちた為、びっくりして脚立から落ち、左膝を負傷した。	22	10 ～ 29
		リフォーム工事にて、出窓サッシ解体後に、被災者が、屋内で出窓枠に短い脚立を		

6	9~ 10	かけて、その上に上がり、屋内から出窓の外にある長い脚立を持ち上げて家内に入る作業中、足場に使っていた短い脚立がベニヤ板床上で滑り、被災者が約70cm落下し、体の前面左側中腹部下側を床面に強く打ち、打撲傷を負った。（骨折はしていない。）	85	1~ 9
6	11~ 12	当社資材置き場でトラックの荷台から型枠材を降ろす作業中、誤って足を滑らせ（高さ2m程）転落し、地面へ胸を打ちつけ負傷した。	55	30 ~ 49
6	16~ 17	コンクリート解体作業中に、3メートルの高さの足場にて、安全帯を掛け直そうと右手に電動工具を持っていたため、左手にて安全帯を外し、振り返った際にバランスを崩し、飛び降りるような形で落下した。落下した先には、解体後のコンクリートがあり、右足を強打した。	35	1~ 9
6	10~ 11	1階屋根で作業中、資材を取ろうと左足を踏み出した際、左足で瓦を踏み、事前にウエスで瓦を拭き上げてはいたがまだ湿っていた為に、左右の足が瓦で滑った。その際、右手には足場の短管を持っていた為、左手で全身を支えようとしたが支え切れず、右半身から落下した。	22	1~ 9
6	14~ 15	自社第二工場内にて足場ばらし作業中、足場（2m）の上からバランスを崩し落下して負傷した。	44	10 ~ 29
6	13~ 14	資材倉庫にてトラックに型枠資材を積み込み作業中、最上部に積んだパイプサポート材が斜めになっており、荷締めのために向きを整えようと、積み荷の上に登り移動中に、足を滑らせバランスを崩し、約2m程の高さから地面に飛び下り着地した際に、左足踵に負担がかかり負傷した。	63	1~ 9
6	16~ 17	屋外敷地内において、外構塗装工事中、階段の段差に躓き、階段の踏み板に左足の膝が当たり、開放骨折した。	26	1~ 9
6	9~ 10	船を接岸するため、船上で係留索を陸上作業員へ渡す作業中、体勢を崩して船倉内（約6m）底へ転落し、負傷した。当時の天候は曇り、南東の風、風力1、波高0.3mで海上は平穏だった。	56	1~ 9

6	16~ 17	新築工事現場で、倉庫の床にスタロホームを敷いて並べる作業中、敷き終わったので、基礎造成のための床の周りに掘削していた穴に一度降りて、上がろうと床の縁に組んでいた鉄筋に足を掛けたところ、鉄筋が雨で濡れていたため足が滑り、掘削した穴（深さ約1m）に転落し、左肩等を打ち負傷した。	46	10 ~ 29
6	15~ 16	解体工事の際に発生した有価物（アルミサッシ）を資材倉庫に運び、トラックから積み降し作業をしていたところ、足を踏み外し、トラック（高さ1.5m）から落下し、手をついたため負傷した。	69	1~ 9
6	14~ 15	被災作業員は、個人宅屋根補修工事現場において、1階の屋根の上で屋根瓦の補修工事中、7段脚立で下に降りる際、最上段で足を滑らせて踏み外し、地面に転落し、左肘と背骨を骨折した。	34	1~ 9
7	7~8	人参畑にて、トラックの荷台で作業を終え、荷台から地面に降りた際、膝を痛め負傷した。膝に違和感があった。	41	1~ 9
7	16~17	自社資材置き場において、資材片付け作業中、誤って脚立を踏み外し腹部を脚立に強打、骨折のケガを負った。	44	1~ 9
7	8~9	ダンプのバンパーに両足を乗せて荷台のセメントを引っ張り下ろそうとしたときに、左足から地面に降りたが、地面のアスファルトまでの距離が思ったよりもあり、つま先立ちになってしまい、左足に体重がかかり、足を痛めてしまった。	62	1~ 9
7	9~10	1階外壁（トタン）解体工事中、脚立1段目で作業をしていたら誤って転倒し肋骨を負傷したものである。	69	1~ 9
7	9~10	準備段階で屋根に上がり何等かの作業をしている時にバランスを崩す等して転落したと思われる。	75	1~ 9
7	9~10	文化会館3階備品倉庫にて、備品貸し出しのため、倉庫内の長机（折り畳み式）を移動しようとした際、長机が倒れ右足に当たり、甲部分に受傷したものの。	41	50 ~ 99
7	15~16	バイクで朝刊配達中下り坂のカーブで、対向車をよけようとして、ハンドルを左に切った際、少し段差がありハンドルを取られ左側に転倒し左足首を、バイクに挟まれ負傷してしまった。	38	1~ 9

7	11~12	工場改修工事においてハト小屋にサッシを取り付けるための下地胴縁取付作業を行っていた。屋根の上にはかつて小屋があって、今回の工事ではそれを解体し天井材の上にベニヤと青シートを敷いて雨養生をしてあった。事故当日、朝の作業指示、打ち合せにて、胴縁取付作業には安全帯を使用するように指示した。作業中は安全帯を内側の足場にかけて作業していた。移動時、安全帯のフックを掛けかえようとした際つまずいてふらつき、バランスを崩して開口部から転落した。	55	1~ 9
7	13~14	地上15mの屋上外部足場にて、屋上の防水コンクリート打設中、コンクリート打設時の詰まり修理の際、足場上での作業中、安全帯無しでの作業でバランスを崩しての転落。	44	1~ 9
7	11~12	屋根改修工事現場にて施工箇所から高所作業車への移動の際に転倒、高所作業車のバケットより地面へと落下した。	49	1~ 9
7	15~16	積み荷の締め直しのため路上にトラックを止め、荷台で荷物の移動をしていたところ、小さい型枠材（パネルの加工材）を大きいパネルと勘違いし、足を置いたところ天秤になりトラックの荷台から転落、身体を支えるため右手を着いたときに右手首を骨折した。	25	10 ~ 29
7	11~12	工場において、梯子に乗りメッキ装置の塗装をしていたが、昼休みのため梯子が降りようとしたとき、急に意識を失い中段のステージに墜落した。意識を失った可能性としては天井クレーンの電線に体の一部が触れたため、感電したものと考えられる。	20	1~ 9
7	11~12	解体用の養生足場の解体作業中に布単管の取り外し作業を行っていた。建地単管に安全帯を掛けて作業をしていたが布単管を取り外す際、建地単管のクランプに引っ掛かり建地が抜けて、建地といっしょに作業員が、墜落した。	25	1~ 9
7	18~19	新築現場2階にて防水シートを運搬中に蜂に追われたため回避しようとした際に吹き抜け部から転落した。	19	10 ~ 29
7	10~11	木造住宅解体工事現場で、4トンダンプに丸太の束（約30本）を積載する作業において、被災者が丸太のワイヤーを外そうとしたとき、バランスを崩して約2.5メートルの高さから地面に転落した。背中から転落し、頭部と右肩を打撲した。痛み	36	50 ~

		が酷くなった。第七頸椎の骨折と判明した。		99
7	11~12	屋根の塗装をするため屋根に上がり吹き付け作業中、バランスを崩したため落下を防ごうと掛けていたロープをつかんだところ、当該ロープの張り具合が悪く、高さ約3mの所から落下し負傷した。	29	1~9
7	15~16	解体工事で一階の屋根から足場に移動していたら足が滑って落下した。	68	10~29
7	15~16	玄関の天井のコーキング中に、120cmの脚立の上から、落下した。	63	1~9
7	15~16	自社倉庫で作業中、バックホーを移動させ、坂にかかった時にバックホーが上下に激しく揺れ、前方へ飛ばされ頭部より落下した。	52	1~9
7	17~18	現場の鉄階段を移動するためのボルト取り外し作業中に、工具を取りに向かおうと安全帯を外し、BT足場から下りている途中に足を滑らせ約2mの高さから落下した。	54	1~9
7	8~9	資材整理作業中の移動の際、室内階段高さ1.12mの6段程度の階段から足をすべらせ床に落ち右肩と右手を負傷した。	79	10~29
7	8~9	外部の足場（2階）で、足場組立中に、ふらついて1階下に落下した。（5mの位置から落下した。）	66	1~9
7	13~14	屋根塗替工事の為梯子を登り1.6m位の場所で足が滑り地面に落ちて右足をつき踵にひびが入る。	66	10~29
7	11~12	足場上にて散水ホースのきりまわし作業中に安全帯の不使用のため足場から地上に転落した。下ざん等がなかったため。	24	10~29
7	9~	自宅兼事務所の外壁塗装を開始しようと、脚立を伸ばして梯子の形状に変えた後、材料を持って梯子を3m程のぼったところで、足を滑らせて落下した。 その際に右	41	1~

	10	あばら骨と骨盤にヒビが入った。		9
7	10～ 11	新築工事中の12階建マンション6～7F階段踊り場において、塗装工事の養生作業中（天井）、4尺脚立での作業中、脚立上で方向を変えた際にバランスを崩して転倒した。その際、右手を床について右手首を骨折した。	23	50 ～ 99
7	9～ 10	リフォーム工事現場において、壁の改修作業中、サイディング材を運んでいた際にバランスを崩し、高さ約2mの足場から地面へ肩から落下し、負傷した。	55	1～ 9
7	16～ 17	当社の資材倉庫内で、脚立にのぼって資材の収納作業をしていたところ、誤って足を滑らせて転落し、床で右脇腹を強打し、右肋骨を一部骨折した。	47	1～ 9
7	9～ 10	タワーパーキングの解体作業中、解体した鉄骨をクレーンで移動させる作業の補助の際、鉄骨の上に乗っていたところ、自身が乗っていた鉄骨が崩れ落ち、咄嗟に近くの足場に飛び移ろうとしたが間に合わず、10m下の地面に落下し負傷した。なお、常日頃から安全帯の着用を指導していたが、被災労働者は、安全帯は着用していたものの、フックを掛けていなかった。	47	1～ 9
7	14～ 15	事務所ビル16階の原状回復工事の現場において、解体作業における在来間仕切のボード撤去を立馬上にて作業中、想定より大きな面が剥がれ、重量的に支えきれず、立馬から飛び降りてバランスを崩し、左足より着地し左足踵骨を骨折した。	65	30 ～ 49
7	15～ 16	住宅の塗装工事にて、屋根に登って塗装作業を終えたあと、足場に足を移した際に足を踏み外し、そのまま後ろ向きで落ちて地面に転落し、腰を強打して骨折したものである。	55	—
7	14～ 15	当社の車庫にて、コンクリート圧送の配管（3m）を外す作業中、バランスを崩して足場から落下し（2m）、肩と腰を負傷した。	44	1～ 9
7	17～ 18	お客様の屋根見積りの為、屋根に梯子を掛け、危険な為の下に1人補助として置いて梯子を登り、屋根に右足を掛けて左足を離そうとした瞬間、梯子が横にずれ、焦って体を立て直そうとしたが、梯子に手が届かず落下した。	35	1～ 9
7	16～ 17	シャッター修理工事の後片けのため脚立を降りようとしたところ、一番下のステップを踏み外してしまい地面に落下し、左肘を強打し脱臼した。	35	1～ 9
		工事用車両で材料を納品しているとき、車両の後部に設置している、材料を煮る溶		

7	10～ 11	融釜に火がついていることに気が付き、車を止めた。溶融釜の火を消しに行った際、運転席の上部にある作業荷台から台車が落ちそうになっていたため整理をして降りるとき、釜の蓋が開いていた事に気づかず、左足の膝下まで浸かり、火傷と打撲を負った。	37	30 ～ 49
7	16～ 17	工場内で塗料の積み下ろし作業中、脚立の上段に乗って積荷を下ろし、下りるときにバランスを崩し、地面に転倒時に右足首が捻じれ、右足首下の靭帯が切れ、骨にひびが入った。	23	1～ 9
7	11～ 12	マンション塗装工事現場にて、階段の踊り場で脚立に乗り、電気ボックスの塗装作業中、片足を階段手すりに乗せたときにバランスを崩して転落し、そのまま階段を転がり落ちて負傷した。	65	1～ 9
7	15～ 16	会社が借地し試験的農園を営んでいる畑にて、水撒きを終え、後始末をしようと畑に下りるとき、階段状の濡れた部分で足を滑らせ、右肩から斜め前向きに2段分落ち、右肩を強打した。	41	10 ～ 29
7	14～ 15	足場資材をリース会社に返却するために、足場資材をトラックに積んだあと、積荷の上に管リベルトで荷締め作業中に、締め込むためにジャッキに体重を掛けたとき、ベルトに掛けている金具が外れ、トラック最上部から後方（背中、後頭部）へ墜落した。その際に後頭部を強打し、直ちに救急車で搬送された。尚、被災当日はヘルメット着用の徹底指導が出来ておらず、また、体重をあずけたジャッキの締め方については何度か注意を行っていた。	20	1～ 9
7	15～ 16	外壁改修現場で足場組立中、足場5段目床板から誤って約7m下の地面に落下し、右肩甲骨等を骨折した。	30	10 ～ 29
7	13～ 14	建屋屋根スレート撤去作業で親綱の盛替え中、屋根スレート端部に乗った際に踏み抜き、高さ3.6mより、右頭部・右肩部分からコンクリート地面に墜落した。	30	10 ～ 29
7	13～ 14	2階屋根上で葺き替え工事のため、既設屋根材取り除き中に、バランスを崩して2階屋根上から地上へ落下した。その際、保護帽・安全帯は装着していたが、解体	41	1～ 9

		中であったため親綱はなかった。		
7	9～ 10	改修工事現場において、脚立に乗ってボード貼り作業中にバランスを崩し、約2mの脚立の上から落下し、脚を骨折した。	39	1～ 9
7	6～7	倉庫奥に停めた3tユニックに荷積中、昇降に使用していた足掛けの部分から足を滑らせ、後ろ向きに地面へ落下し、尻もちをつく形から腕・頭と倒れた。その後、自力で立ち上がって作業を続け、現場へ運転して行くも、痛みが治まらなかったため受診した。	72	10 ～ 29
7	15～ 16	屋根の上からスライド式の梯子を降りる途中、梯子の引っ掛けがきちんとはまっておらず、金具が外れて梯子が閉じてしまい、転倒した。	67	1～ 9
7	8～9	現場到着後、荷下ろしのためにバンのキャリーの上に登り、荷解きの作業中に足を踏み外して落下し、頭と背中を強打した。	70	
7	16～ 17	倉庫にてトタンの張替え作業中に、足場に使っていた梁部が腐食により折れ、地面へ落下し負傷した。	61	30 ～ 49
9	14～ 15	倉庫内の片付け作業中に於いて、高さ約1.5mの積み上げた資材上から、最上部の資材がずれた為、滑り落ち床のコンクリートに全身を打った。	45	10 ～ 29
9	9～ 10	ビデ足場板が外れて落ちた。足場にのぼり、2層目の足場板に足をついたところ、フックがはまってなくて転倒した為、後方に落ちた。	61	1～ 9
9	11～ 12	被災者は駐車場内にて改修工事に出たごみの片づけを行っていた。2tトラックの荷台にゴミを積んでいてトラックの荷台に上がったところ、足を滑らせふらついた際、駐車場内にたっている鉄柱に後頭部をぶつけ、そのまま荷台から落下してしまった。	22	10 ～ 29
9	14～ 15	当社資材置場に隣接する雑木林より、張り出している樹木の枝が作業の邪魔になるため、所有者に許可を得て、枝の剪定作業に従事していた。作業が終了したため、樹木にかけていた二連梯子を下りている際、梯子の踏みざんを背に下りていたのと、安全帯のフックは外してしまっていたために、上梯子から下梯子に足を架け	20	1～ 9

		替えたあたりで足を滑らして転落、約3mの高さから剪定した枝の上に落ちて左腰を打ち、負傷した。		
9	19～ 20	会社で積み下ろし作業中、高所の物をとろうとしたところ、高さ1.5m位の台から足を滑らせ、背中から落ちた。	42	1～ 9
9	13～ 14	外壁改修工事の現場で、足場解体作業中、地上約18m10段目付近、荷降し作業前段取中バランスを崩し墜落した。	19	1～ 9
9	11～ 12	個人宅外溝工事において、植木の伐採作業中、ユニックにて枝木を吊り、約3m上の木に登り切断作業をしていたところ、ユニックで吊っていた枝木が腰部に接触し、バランスを崩して地面に転落。その際、地面に左手をついたため、左手首を骨折した。	53	1～ 9
9	17～ 18	解体・他工事の現場にて、大型ダンプの荷台上で、コンクリートがらに混入している異物を手作業にて除去する作業中に、荷台の枠に足をかけた際、踏み外してそのまま地面に転落し、左手を負傷した。	28	1～ 9
9	13～ 14	当社倉庫内において片付けをしていた際、棚に脚立を使って物を置いて、降りる時足を踏み間違えて倒れて頭と肩を打ち、頭部と右肩を負傷した。	63	1～ 9
9	16～ 17	解体工事現場にて、2階で内装解体作業をしていた際に床の突起物につまずいて、バランスを崩し、開口部の高さ3.5m位のところより転落し、右手首と左足を負傷した。	31	50 ～ 99
9	11～ 12	資材置場にて片付け作業中に、重機0.1Rバックホーから降りようとした際に肩から1m程落下、その衝撃で脱臼した。	34	1～ 9
9	15～ 16	保育園解体工事の作業中、建物階段より、荷物を搬出中に足をすべらせて転倒し、右足、ひざと足首の間脛の部分を骨折した。	18	1～ 9
9	17～ 18	現場内清掃工場更新施設整備運営事業建設工事で、型枠材を4トンユニック車に積み込んでいる時に、被災者本人が積み込んだ型枠材の上（地盤より1.9m）に乗り荷造り作業を行おうとした時、バランスを崩しアスファルト舗装面の砕石上に転落し、顔面右頬と右脇腹を強打した。	66	1～ 9
	11～	梯子から平屋屋根部分に上がった際に、雨がパラつきロープを取ろうと移動しよう		10

9	12	としたら、滑ってしまい落下し骨折した。	32	～ 29
9	15～ 16	解体工事現場において、木造1階部分を地組に乗って手ばらし作業していたとき、躯体梁から足を滑らせ約2mの高さから1階フローリング床に転落したことにより、腰、左腕を強打した。（作業服・ヘルメット・足袋靴を装着）	46	1～ 9
9	10～ 11	屋根スレートの吹き替え作業中に、スレートが割れて3Mの高さから転落した。	46	1～ 9
9	13～ 14	改修工事において、塗装養生作業中、仮設足場の上段から下段へ移動中に足を踏みはずし、鋼管足場に転落し体を強打し負傷した。	68	1～ 9
9	14～ 15	市立体育館入口の信号で、新聞配達業務中、青信号で直進中、右の方からの信号無視の軽トラックに衝突された。	21	1～ 9
9	13～ 14	現場に於いて、2人組で野外広告の看板を設置する作業中、被災者が180cmの脚立上に登り作業し、下で作業員が監視していた、その作業が終わったので脚立を移動させようと監視が被災者がいるまま脚立を動かした、突然のことに被災者はバランスを崩し、土の地面に落下した、すぐに救急車にて搬送、左足及び左腓骨を骨折していた、ヘルメット・安全帯・安全靴着用していたが、事故当時、安全帯を使用していなかった。	39	10 ～ 29
10	14～ 15	事務所兼住宅の足場組立作業で、3段目が終わり休憩をするため地面に下りる途中、何かに足をつまずいて落下。	42	1～ 9
10	10～ 11	木地内にて、一般住宅の屋根葺替工事作業中、古いトタンの上に野地合板を張る際、板を持ち箱棟をまたごうとし、つまずき、固定されていない合板に足がつき、屋根から板と一緒に転落し被災した。	57	1～ 9
10	9～ 10	アスファルトの上に仮設パイプ小屋造りをしていた。当日朝雨風が強かったので、足場板の上からチェーンを掛けていた。掛け終わってから下りる時、手足を滑らせ落下した。	71	1～ 9
10	17～ 18	当社資材置場に於いて、トラックに建築材料を積み込み作業中、荷台で材料を積みやすくする為、整えている際、雨の為足を滑らせ荷台より転落。その際右肘左手	57	10 ～

		親指等を強打し、同部を受傷したもの。		29
10	10～ 11	工務店の資材置場に於いて、資材置場の屋根のトタンが台風で一部剥がれた為、修理し梯子を使って降りる途中で足を踏み外し、高さ約4mのところから転落し、右足を負傷してしまった。	80	～ 29
10	9～ 10	建物解体用に設置した足場の高さ9m付近で、足場の解体作業中に誤って足を滑らせ落下した。	41	～ 29
10	15～ 16	加工場において、荷卸し作業終了後、昇降用立ち馬を使用せず、大型トラック後部より（H1.2m）飛び降り、足を滑らせ右手をついた時、右手首を負傷する。	46	～ 29
10	14～ 15	高架水槽塔屋の昇降タラップにて、昇降タラップから降りている時に、屋上野外強風時で、墜落防止安全ブロックを使用せずに、屋上床2～3m上部から転落した。	58	1～ 9
10	10～ 11	学校の渡り廊下屋根修繕工事現場において、前日の台風の風で飛ばされた校舎渡り廊下の屋根（ポリカーボネート製、大きさ1.0m×1.8m位）を、高さ約1mの脚立に乗って取り付けようとしていたところ、突風にあおられて転落し、左脚かかとを打撲し骨折、また、腰部も打撲で背骨を圧迫骨折したもの。	62	1～ 9
10	16～ 17	建設現場にて、場内整備の為コンクリートガラの山の中にあるゴミ取り作業中、濡れていたガラに足を滑らせてしまい転倒して、ガラ山から（1.5m）落下し左足を負傷してしまった。	53	～ 29
10	10～ 11	屋根の上で洗浄作業中に、雨のため足下が滑りやすい状態で足を滑らせ落下（高さ7m）し、負傷した。	41	～ 29
10	8～9	大型ダンプの荷台（コンクリート廃材が積まれた状態）に乗り、ショベル（バックホー）を使ってコンクリート廃材を積み込む作業を行っていた。廃材を積んだバックホーのバケット（コンクリートをすくう部分）が荷台まで移動してくるため、運転席の左側へ身体を退避させた。その際、コンクリート廃材に足を取られ、2m下の敷鉄板上に落下した。両手をつき前頭部を強打し負傷したもの。左手	38	10 ～ 29

		首骨折、右手首ヒビ、前頭部打撲と診断された。		
10	16～ 17	雨漏工事に伴い、天井部分を見上げたまま歩行中、廊下から土間に転落。	38	1～ 9
10	8～9	既存カーポートの解体にあたり、アクリル板のカーポート屋根に上り作業をしていたところ、アクリル板が割れて、肩から地面に落下した。	24	1～ 9
10	11～ 12	午前中の仕事が終わって会社へ戻って先日の台風で瓦のずれを見るように言われ（社長宅）屋根に登り降りる際バランスを崩して、飛び降りた。その時、左足第2指を骨折した。	38	1～ 9
10	17～ 18	造成工事現場の擁壁底盤の段差（約1m）がある場所で、擁壁立上り打設の準備と確認作業をしていたところ、型枠ジク材を上段にいた作業員に手渡しするために、上段底盤へ登った際、バランスを崩してそのまま後ろ向きに上段から下段へ着地した時、左足踵骨を骨折した。	36	1～ 9
10	10～ 11	3階建共同住宅の外壁・屋上防水改修工事の作業中、内部共同階段最上階の天井盤のために、脚立に足場板を乗せる作業中に、誤って階段で足を滑らして足から落ちて右踵を骨折した。	46	1～ 9
10	9～ 10	敷地内にある防犯灯の蛍光管の取替作業中、防犯灯のポールが経年劣化のため、腐食が進んでおり根元より倒壊しポール脚立と共に倒れた。	57	1～ 9
10	19～ 20	会社工場にて荷降ろし中にトラック荷台から転落し、左肘に工具がぶつかり、刺さって骨折した。	30	10 ～ 29
10	10～ 11	足場工事現場に於いて、足場組み立て中、二階の屋根瓦の上を歩いていた時に瓦が割れ、バランスを崩して転落した際に、右足を負傷したもの。	21	1～ 9
10	8～9	事務所内階段（全11段）を降りる際、途中、上から7段目において、足をふみ外し、反転して下まで滑り落ち、その際、右ひじを打ち、負傷したもの。	49	10 ～ 29
10	9～ 10	樋の補修工事のため、梯子で屋根に上がった。瓦が濡れていたため、足を滑らせ、転倒、左手首を粉碎骨折した。	30	1～ 9

10	10～ 11	解体工事作業中、足場から玄関入口上の箇所の柱（地上約3m位）に足をかけたところ、柱がくさっていたため折れて地上に転落、はずみで鎖骨を骨折した。	47	1～ 9
10	9～ 10	リフォーム工事現場において、尾根のカブセ葺き作業をしている時、何らかの作業途中に隣地へ転落し、腰椎骨折、頸椎を損傷した。当時現場は一人で作業をしていたため目撃者はいない。本人現在入院中で、事故当時の記憶がないため、回復を待つ聞き取りを行う。	47	10 ～ 29
10	13～ 14	事業所内での作業中、はじこより落下し、負傷したもの。	44	10 ～ 29
10	13～ 14	ビル解体工事現場に於いて、6階部分の解体途中のスラブ上で、周りの足場（養生シートと単管）を取り外し、エレベータービットの周りに集積させていた足場材（単管）を片付けようとして、足場材を持ち上げた際に足元が不安定だったこともあり、誤ってエレベータービット内に転落した。6階から2階へ転落して負傷。	44	1～ 9
10	11～ 12	事務所敷地内で鋼材の搬出作業時敷地内に一部斜面があり、そこへ誤って足を踏み外し、約2.0m下に転落した。	18	1～ 9
10	10～ 11	足場の解体作業を始めた時に立ちくらみを感じてしゃがみ込んだところ、足を滑らせて転落した。安全帯は掛けていなかった。また事故直前まで、体調が悪いという事もなかった。	24	10 ～ 29
11	8～9	被災者が1階の屋根にいて、他2人が2階の屋根からロープで鉄板のコイルを引き上げている際に、ロープから荷が外れて被災者の上に落ちて、荷と一緒に下まで落下した。	44	1～ 9
11	11～ 12	道路の路肩にてチビダンプトラックの荷台でシートやロープの片付けを行っている際、シートが風に飛ばされそうになったため、慌ててシートを引き寄せようとした時に誤ってチビダンプトラックの後部荷台から転落した。	58	30 ～ 49
11	10～ 11	車庫改修工事現場において、脚立（高さ1m20cm）に上ってタルキ受けの取り付け作業中、バランスを崩し脚立から落下し、右肩を負傷した。	62	10 ～ 29

11	14～ 15	置場内にて、コンテナ内のフレコン整理中、作業が一段落したため、コンテナ内から下りる際に、2m程の高さから足を踏み外し落下した。その際、コンテナに立て掛けてあった足場材にぶつかり陰部を強打した。	19	～ 29	10
11	16～ 17	塗装作業中に、脚立から足を滑らし転倒し、左半身を負傷した。	42	1～ 9	
11	14～ 15	第三工場6B絹ラインのシール機にて検品・シール作業中に、シール直前箇所のフィルムにたるみが発生し、シール機を運転させたままの状態ですたるみを直そうとして、安全カバーの隙間からシール部内に手を入れたところ、可動部分に手が入ってしまい、負傷した。	30	1～ 9	
11	10～ 11	2階バルコニーの防水工事で梯子を立て掛けて作業を行っていて、荷物を持って梯子を下りようとした時にバランスを崩して梯子から転落し地面に頭部を強打した。	46	1～ 9	
11	1～2	廊下天井ボード貼り作業を、アルミ製可搬式作業台で施工中、ボード貼り替え作業が生じた為、ビスを取り外す作業を体を回しながら行っていた際、工具の電源コードが足に絡みついていたので、足でコードを振り払った時バランスを崩し転倒した。可搬式作業台の手掛かり棒を掴んだが、荷重に耐え切れず手掛かり棒が曲がり、前のめりに床へ転落した。	47	1～ 9	
11	12～ 13	脚立に乗って洗浄機を使って社用車のキャラバンの洗浄をしていた。作業が終わり、高さ1.5mの高さから脚立を降りた際の衝撃で右足を負傷した。	27	1～ 9	
11	7～8	塗装の倉庫にて、道具の準備をしていたところ、車両の屋根に積んであった道具を降ろすため脚立を使用して乗り移ろうとした際に誤って転落し、両足の踵を負傷した。しばらく休めば大丈夫だろうと思い、車で工事現場まで移動したが、次第に両足の踵の痛みが増し、現場近くの病院を受診した。検査の結果、骨折していることが分かった。	31	1～ 9	
11	10～ 11	10Fロングスパン前ステージと躯体との隙間で、2F～11F階段手摺りの搬入中、W600・H1200の階段手摺りを持って、2F～11Fの手摺り取り付けのために、元々取り付けであった仮設渡りを外していた。渡りを外した箇所に左足を落とし、裂傷した。	46	～ 99	50

11	14～ 15	2.5m上部の作業床に梯子にて移動する際、配管との間の折りガラを取り除く作業時に、バールにてガラを取り除く作業中にバールが外れ、その反動にて後ろ向きにて転落した。その際、下にて、ガラを取り除く作業を行っていた作業員に当たり転落した。	79	100 ～ 299
11	17～ 18	営業所内の資材置き場で、足場用の単管を整理作業中トラックの荷台から降りようとして、約80cm下の地面に転落した。この時に左手首を骨折したものである。	28	1～ 9
11	8～9	事務所に隣接した資材置場で、トラックに資材を積み込もうと荷台に上がった際、バランスを崩し、コンクリート地面に落下し腰部を負傷した。	36	1～ 9
11	8～9	搭屋看板工事現場にて、足場北側面最上段（高さ5.3m）から足場材（5mの単管）を足場下の作業員に渡そうとした際、足を滑らせ転落した。その際、右腕の手首から肘関節にかけ骨折した。右足のふくらはぎを打撲した。	23	1～ 9
11	10～ 11	当事業場において、足場や棚の整理をしようと脚立を立て掛け作業していたところ、誤ってバランスを崩してしまい後ろ側に転倒してしまった。その際にアタッチメントの機械に右肩や右膝を強打してしまい、負傷したものである。独自に立てた脚立の上に跨いで座って作業をしていた。脚立を立てた地面が不安定で脚立がぐらぐらしてしまい、そのまま脚立ごと後ろ側に倒れてしまった。倒れて行く最中に体だけは反転させたが、そこに重機があり右脛を強打してしまった。	47	10 ～ 29
11	11～ 12	個人宅の外壁塗装用足場工事の西面材料運搬時にバランスを崩し、約4m下の崖に転落し左足踵を骨折した。	46	1～ 9
11	16～ 17	停車しているトラックの荷台で積み荷の廃材が緩んでいないか確認しようとしたところ、荷台に掛けた足と廃材に掛けた手が滑り、廃材ごと路上に落下した。落下した際に廃材の尖った先が左の脇腹に刺さった。	28	1～ 9
11	19～ 20	事務所駐車場においてトラックの荷台の上で積荷（足場資材）の整理作業中、足を滑らせ転倒。そのまま約1.5mの高さから車の下へ落下。左足を強打した、重傷とは思わず、翌朝になって病院へ。手術を要するため同日、別の病院へ入院した。	42	1～ 9
11	16～ 17	作業後の後片付け中、3.5tトラックの荷台のセメントミキサーを片付けた後、下に降りるため、トラック横に置いてあった発電機の上（地上1.5m）に足を掛けた	47	10 ～

		際、足と手摺りの手が滑り転落し負傷したものである。		29
11	10~ 11	現場での作業中2階に上がっていて下に降りる時、階段から足を滑らせ落ちた。	47	1~ 9
11	13~ 14	個人宅建具解体工事において、廃材を袋に詰め4tダンプに積み込み作業中、荷台から足を踏み外し約1mの高さから落下し負傷したものである。	60	1~ 9
11	10~ 11	足場養生している時に、安全帯のフックを掛ける時に、スレートの上に足を乗せた瞬間、スレート（波板）が折れて約4m下へ落下した。	60	10 ~ 29
11	8~9	現場にて負傷した。作業を行っていたところ、誤って足場（高さ4m）から転落した。隣家との境界にあるブロック塀に腰を打った後、隣家の庭に落下した。	23	1~ 9
12	15~16	配達の為マンション敷地内に駐車し、降車して助手席側スライドドア付近にある荷物を取りに車両後部から回ろうとしたところ、雪道で足が滑り転倒しそうになったのを耐え踏ん張った右足が軽車両下部に滑り込み反転しながら転倒し右足を骨折したものである。アイスパーンの上に新雪が積もった状態であった。	35	1~ 9
12	13~14	牧場内の屋根修理中に誤って断熱材をふみぬいて2m50cm位から落ちた。	71	1~ 9
12	14~15	会社の資材置場にて、資材置場内建物の軒下に収納してある角材を取り出そうと脚立を用いて作業をしていたところ、脚立の設置部分に石があり平坦になっておらずバランスを崩し、高さ70~80cmの位置から脚立とともに落下し、落下場所の石と石の間に右足を挟みこんでしまうような状況となり負傷した。	59	1~ 9
12	13~14	新築工事現場から集めてきた木くずを焼却するための置場（作業場）にトラック（平ボディー）の荷台から木くずを降ろし終わって荷台からおりる際に足を滑らせ左脇腹を強打した。	70	1~ 9
12	10~11	元請の外壁塗装工事において、工事終了後の点検チェックのため外壁周りの確認作業中、2階より梯子で下りる時に足を滑らせて落下し負傷した。	60	1~ 9
12	10~11	解体作業がおわり、足場を外す作業をしている時に、足場がゆるんでいたため落下してしまった（4m）。落ちた時にちょうど風呂釜があり、手の甲を切ってしまう	23	10 ~

		た。		29
12	11~12	現場に行く前に、塗料の準備をしている時、上の棚の塗料を取ろうと脚立に乗り塗料を持ったままバランスを崩し落下した。その際、足から着地した。その時は足の痛みもたいしたことはなく、すぐ治るかと思い様子を見たが時間がたってゆっくり歩こうとしたが歩けなかったため病院を受診した。	54	1~ 9
12	10~11	当社所有のユニットハウスの除雪作業時、屋根の雪の除雪の為、梯子をかけて上っている時に足を滑らせて落下した（ヘルメット着用あり）。	70	10 ~ 29
12	8~9	外壁塗り替え工事で、脚立から降りようとして足を滑らして落下し、転倒して右足首を捻り負傷した。	50	1~ 9
12	13~14	4tダンプに積み込んであった廃材をおろす作業をしていたところ、荷台のあおり高さ約2mに廃材が引っ掛かっていたため、それを外そうとキャビンの上面からあおりの上に登ったところ、バランスを崩して高さ3mの所から地面に落ち、左手をついた。	48	1~ 9
12	16~17	自社事業所の改築工事現場で就労していた労働者が、ガレージスレート屋根撤去中、母屋に打ってある釘を抜いていたところ、母屋が腐っていて折れ、スレートと一緒に転落し、右肋骨を骨折した。	65	1~ 9
12	13~14	マンションエントランスの横にある落下防止用の底上で、エキスパンドメタルを復旧するため、ロープを使用して持ち上げていた。引っ張り上げた際にバランスを崩し、落下しそうになったため花壇を飛び越えようとしたが、体勢が不安定で装具の重さもあったため、花壇上で転倒した。安全帯をかける場所があったが、使用していなかった。	31	—
12	9~10	本社横資材置き場にて資材の整理をしていた際、資材を棚に積込んでいたところバランスを崩し、脚立から転落して、右足踵を骨折した。	55	10 ~ 29
12	13~14	壁の高さ5mの位置に、梯子に乗ってビス打ちをしていた際にバランスを崩し、梯子ごと倒れて転倒し、地面に右肘を強打して骨折した。	63	1~ 9

12	10~11	住宅の屋上で高圧洗浄の作業をしている際、2階のベランダから屋上に掛けていた梯子を使って下りようとしたとき、掛けていた梯子が水で滑りずれて倒れ、その際に一緒に2階のベランダに落下し、腰と臀部を強打し負傷した。	39	1~9
12	14~15	自社にて管理している資材物置ハウスの屋根を補修していた際、誤って高さ2mから転落し、背中等を強打して負傷した。	28	1~9
12	9~10	開口部上部で作業中、何らかの拍子で足を踏み外し、約2.3m下のコンクリート土間に右向きで転落した。	52	10~29
12	9~10	客宅で、椅子から下りる際に足が滑り、背中と腰を強打し負傷した。	25	30~49

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html